

新年あけましておめでと〜いございます

白庭病院 事務長 藤村和也

今年は診療報酬と介護報酬の同時改定の年になり、医療計画・介護計画の見直しが行われると予想されています。医療業界は今後の動向を見ながら舵を取らなければなりません。面舵になるのか取舵になるのかわかりませんが、病院の立ち位置を考えながら進まなければならない年になりそうです。

さて、今年は成年です。犬が好きな方は特別な年になりそうですが、この間国内で初めて犬から人へSFTS（重症熱性血小板減少症候群）が感染したと発表がありました。犬にのみめられるなどしてウイルスが体内に入ったとみられているようです。身の回りには細菌やウイルスがたくさん存在しており、どこで感染するかわかりません。

感染として思い浮かぶのは毎年流行するインフルエンザです。昔の人は天体の動きが影響して、病気の流行を起こすと考えていたようです。インフルエンザはイタリア語で影響という意味だそうです。現在もインフルエンザは猛威を振ります。天体の影響ではなく微生物が起す感染症という事はわかっています。感染自体を完全になくすることは出来ませんが感染の拡大を抑え、感染防止に迅速に対応しなければなりません。感染対策をきちんと実施するためには、職員一人一人が自ら考え実践する事が求められます。

当院は感染防止対策加算1を取得しており、他病院との連携を取りながらお互いの評価を行い、より良い環境にする為に改善を図っています。院内の感染対策チームでは感染予防として手指衛生をテーマに、各個人の知識を上げ自己の責任感を養い、チームワーク能力も高めるように学習を行っています。

これからの職員全員で感染防止対策に取り組み、病院の使命を果たせるよう尽力していきたいと思えます。

感染防止地域連携相互評価

10月26日（木）に小林院長はじめ、白庭病院感染対策メンバーが奈良県総合医療センターにてラウンドに参加しました。



感染防止地域連携カンファレンス

12月6日（水）東生駒病院にてラウンドに参加しました。

院内研修会の様子

12月8日（金）に感染性胃腸炎感染対策・吐物処理をICTメンバーのAチームが担当で「私、吐物処理失敗しません!」をしました。



今後の予定

【感染防止地域連携カンファレンス】

第4回 感染防止地域カンファレンスを平成30年3月12日（月）に白庭病院にて開催いたします。

【院内感染防止研修会】

- 第17回 3月14日 標準予防策（中途採用者対象）
- 第18回 3月16日今年度の各部署活動評価発表会

感染防止地域連携相互評価

10月30日（月）に白庭病院で西奈良中央病院のICTメンバーとともに各部署をラウンドしてくださいました。



【編集後記】

新年を迎えました。昨年に続きまして今年もICTニュースを通して活動報告など掲載してまいります。さて、1月に入り季節性インフルエンザのピークです。「手洗い」「マスクの着用」「十分な栄養とバランスの取れた栄養摂取」などでインフルエンザから身を守りましょう。

管理栄養士 坂口智代